

地域共創コンソーシアム アカデミープログラム



# 令和5年度

# 地域戦略人材塾

**[オンライン講座] + [対面視察会あり] / 全16講座**

## 地域活性化の先端的手法を学ぶ

地方創生を実りあるものとするためには、各自治体が政策立案、遂行能力を備えた人材を育成することが不可欠である。このため当塾では、参加者に経済社会の大きな流れを示すとともに、具体的な事例を踏まえた地域活性化の先端的手法（自治体DX、ナッジ、フューチャーデザイン、多様な人材の活用等）についての情報を提供し、これからの地域創生を担う人材の育成に貢献することを目的としている。

**豊富な最新事例**

**座学+ディスカッション**

**各分野最先端の教授陣**

### 塾長挨拶

小峰 隆夫（大正大学 地域構想研究所 教授）

この塾では、地域創生を目指す場合に、有効な手段のオプションを提供し、塾生の皆さんにそれを身に着けて欲しいと考えています。経済社会を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、その中から新しいアイデアが生まれてきています。もちろん、こうした手段をどう組み合わせるかは、各地域が自らの判断で意思決定して行くべきことです。

この塾では、その判断の選択肢を豊かにすることによって地域創生をサポートして行きたいと考えています。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



お申込み・お問合せ 大正大学 地域構想研究所 担当 山本 恭久

 <https://chikouken.org/>

 [chikouken\\_jinzaijuku@mail.tais.ac.jp](mailto:chikouken_jinzaijuku@mail.tais.ac.jp)



TEL 03-5944-5482

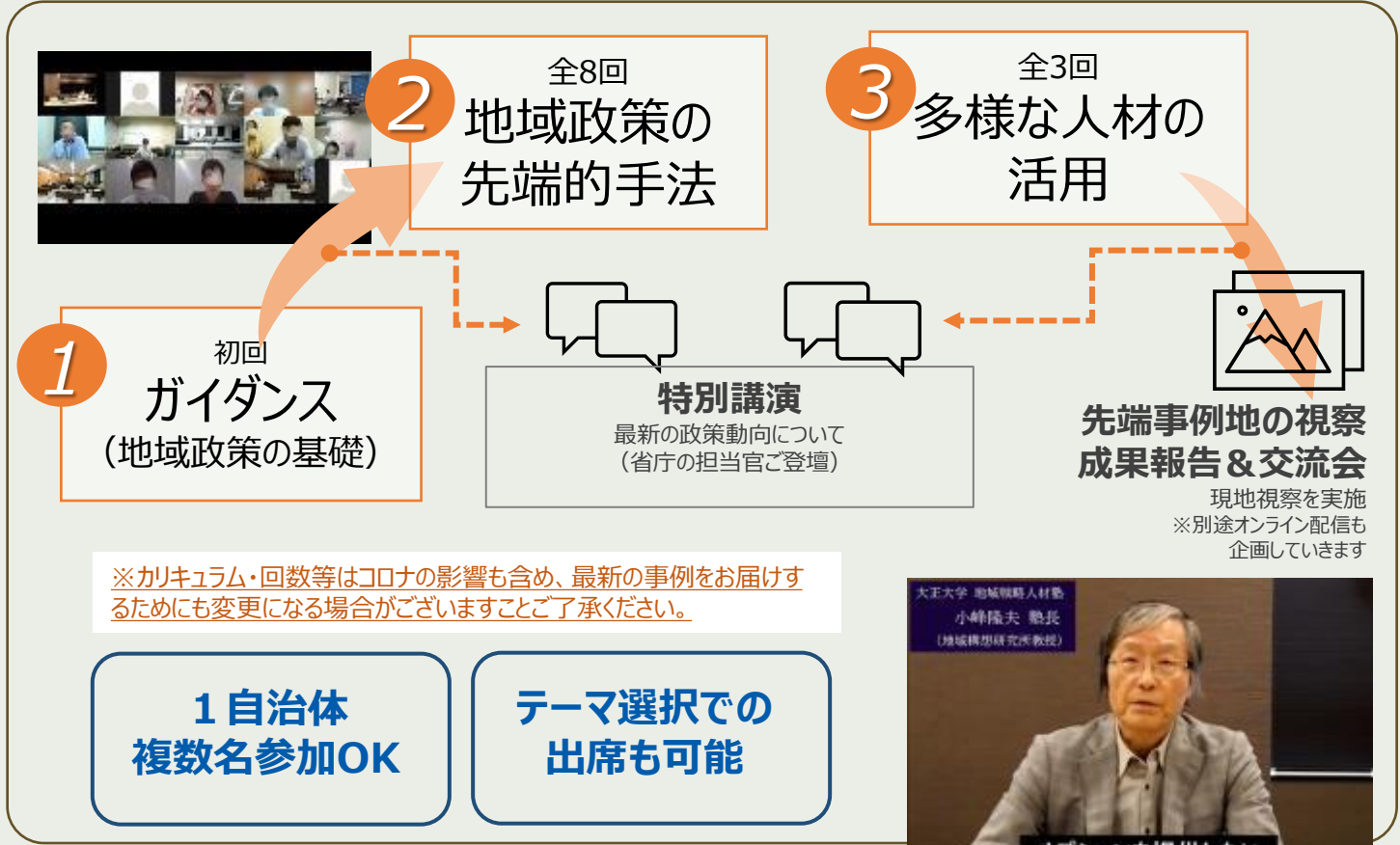
## 大正大学 地域構想研究所

住所 〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1

# 本講座の概要

## 本講座で学ぶこと

令和4年度は、アフターコロナを見据えた地方創生の最新の動きを、アカデミックな理論と、それを実際に活用した事例から約10ヶ月を通じて全16回の講義で学んできました。令和5年度は、これまでの受講の内容から一部を組み替えてお届けします。より自治体の職務に役にたつものや、より先端的手法を学ぶものへとシフトすることで、各自治体の課題解決に向けた実践知を身に着けることを目的としています。また、各教科の分野について造詣の深い専門家の招聘や、国の最新の政策動向について各省庁の担当官から情報提供を受ける機会も提供していきます。



### ◆実施スケジュール（2023年1月時点の仮案です／正式な日程は2023年3月頃の確定を予定しています）

分野	開催時期（予定）		回数	テーマ	開始時間	終了時間	
1 ガイダンス：地域政策の基礎	5月	5/24	1	【開校挨拶】本年度の講義について	17:30	19:00	
			2	受講自治体交流会			
2 地域政策の先端的手法	6月	6/14	3	人口減少下の地域			
			6/28	4 今、政策現場で着目されているナッジを学ぶ 行動経済学とナッジ 講義と実践			
	7月	7/12	5	自治体DXと地方創生			
			7/26	6 国のDX政策の最新とデジタル甲子園の実例			
	9月	9/13	7	まちづくりの対話に「仮想将来世代」を組み込む、新しい手法			
			9/27	8 フューチャー・デザイン 講義と実践			
	10月	10/11	9	より多くの人が幸せになるために、社会の資源を最適に配分するには			
			10/25	9 マーケット・デザイン 講義と実践			
3 多様な人材の活用	11月	11/8	10	関係人口の地域活用			
			11/22	11 外国人労働者の地域活用			
	12月	12/13	12	セカンドキャリアと地域での活躍			
特別講義	8月予定	13	最新の地方創生事例について（省庁の担当官ご登壇予定）	17:30			19:00
	1月予定	14	最新の地方創生事例について（自治体市長様ご登壇予定）	開始			終了
先端事例地の視察	1月予定	15	2023年期初に視察地を決定します				
成果報告 & 交流会	2月予定	16	地域構想研究所にてのリアルとオンラインの併用交流会				

オンラインによる講義が基本でグループワークを含む。受講方法およびZoomのURLは申込者にメールで別途お知らせします。（個別課題の解決に向けて、本学教員による個別相談も可能）